

広報のだ NODA

令和5年 Vol.598



小正月行事 団子しば作り

豊作を祈願して、ミズキに小さく丸めた紅白の団子や村内の保育所の子どもたちが作ったお飾りなどを飾り、色鮮やかで華やかな団子しばができました。

(関連ページ：2～3頁)



受け継がれる伝統「小正月行事」

村むらづくり運動推進協議会（大沢伸子会長）主催の小正月行事が1月15日に村民広場を主会場に行われ、どんと焼きや大黒舞が披露されました。あいにくの天気でしたが、多くの村民が来場し、一年の健康や幸福を願いました。

【どんと焼き】
正月飾りやお札などを一か所に積み上げて焚き上げ、無病息災、五穀豊穡を祈念します。祓い清める役割と正月に浮かれた人たちを現実に戻す役割があると言われています。



札幌市在住のアーティストが参加

北海道を拠点に幅広い分野で活躍している柴田智之さんが、三陸国際芸術推進委員会の事業である三陸芸能短期留学の一環として、小正月行事の「大黒舞」と「なもみ」に参加しました。

柴田さんは、演劇や絵画などの創作分野に加え、介護福祉士としても活動しています。病院実習のときに入院していた野田村出身の人と触れ合ったことがきっかけで村に思い入れを持ち、今回の短期留学に至りました。

柴田さんは、1週間ほど村に滞在し、村での経験をアートとして表現する絵画の制作にも取り組み、「素晴らしい経験と温かな時間をありがとうございました。出会いに感謝します」と感謝の気持ちを話しました。



2月28日から北海道札幌市で個展を開催し、今回制作した絵画を披露

伝統のなもみを後世へ

なもみ保存会の活動

いつから野田村でなもみが行われていたのかは定かではありません。昔はそれぞれの集落ごとになもみが伝えられていました。子どもがなもみに扮してお菓子やお餅をもらって歩き回ったこともあったそうです。

集落行事として根付いていたなもみですが、出稼ぎなどで集落から人が減るにつれて、なもみは廃れていきました。

しかし、今から40年程前、「村の伝統行事を失いたくない」と村の有志が立ち上がり、「なもみ保存会」が発足しました。

「なもみ」とは、昔はどの家にも囲炉裏があり、寒いからといってずつと火のそばにいる子どもの足や腕にできる赤い火斑（やけど痕）を包丁で剥ぎ取りに来る者のことで、「なもみはぎ」から「なもみ」と呼ばれるようになった

と言われていました。鬼のような姿をして

いますが、野田村の守り神です。その家の災厄や邪気を払い、家内安全・無病息災・五穀豊穡をもたらし、さらには子どもたちを戒めながら、怠けてばかりいないよう子どもを地域で育てる役割も担っています。

子どもは、鬼のような姿を見て、驚き、泣き叫びますが、なもみは必ず約束を交わして帰っていきます。家族が、その約束を翌年の小正月まで守り続けられるように見守ります。

なもみは、子どもの健やかな成長を願うだけでなく、野田村ならではの「育てあい」や「人とのつながり」を守る大事な神様です。

この伝統を廃れさせないためにも、地域と一体となって、より家庭に根付いたなもみとなるように、なもみ保存会は伝統を伝えていきます。



良い子にするので、帰ってください！



山に連れて行かれる～！

小正月の夜には、なもみが子どもがいる家を練り歩き、今年も村内に「わらす」の元気な叫び声が響きました。「良い子にします」と約束を交わしたわらすたち。なもみは翌年の15日に、怠けていないか、約束を守れているかを確認するため、またわらすのもとを訪れます。



被災写真返却活動

これからの活動方法を考える

震災で被災した写真の返却、デジタル化などを行っているチーム北リアス写真班が1月22日に勉強会を開催しました。陸前高田市や釜石市で、震災拾得物の返却活動などに携わる一般社団法人三陸アーカイブ減災センター秋山真理代表理事を招いての勉強会。行政と団体の役割をはっきりと決めることが大切などの説明があり、今後の活動に向けて参加者は知見を広げました。



これまでの経験を基に説明する秋山代表理事



左から、坂本久美子さん、充さん

パエリアプロジェクト

スペインと野田村の共通点？

「スペインとつながる講演会」が1月29日にねま〜るで開催され、居酒屋を営む坂本充さん（日形井）と久美子さんが講師を務めました。坂本夫妻はスペインなど世界中を旅した経験を基に海外の文化、野田村の魅力を講演。久美子さんは「リアス海岸とホタテがスペインと野田村の共通点。村の食材でパエリアを作ることによって人が集まる機会にもなる」と期待を込めました。



前列左から、米田咲子さん、楓鈴ちゃん、一さん、外館明凛ちゃん、恵子さん、後列左から小田村長、中村副村長

新生児へ祝金と祝品を贈呈

未来を担う子どもたちへ

新生児誕生祝品・エンゼル祝金贈呈式が1月30日に村役場で行われました。外館和季さんの長女明凛ちゃんと米田一さんの長女楓鈴ちゃんの誕生を祝福して、小田村長から祝金と木製いすが贈られました。明凛ちゃんには「明るく凛とした人になってほしい」、楓鈴ちゃんには「人を惹きつける、清らかな心を持った人になってほしい」という思いが込められています。



のんちゃんのプレートが付いています！

久慈工高生から村に寄贈

有効活用させていただきます！

久慈工高の建設環境科建築コースの3年生が実習で製作したイーゼル（画架）を1月30日に村役場応接室で小田村長に手渡しました。

野田村産のスギとマツで製作されたイーゼルは、A1サイズ用5台、A4サイズ用10台贈呈。

生徒は「多くの人に見てもらいたい」と話しました。このイーゼルは、村役場の窓口やイベントなどで使用されます。

この村とともに の だ 人

村の主役である「人」。この村とともに生き、この村とともに成長し、この村をつくる皆さんが抱く思いを少しですが紹介します。
今回は、この村で野球の技術を磨く「人」。熱い思いを聞くことができました。

野田フェニックス
南川 結雅さん



目標は甲子園出場 そして、夢の舞台へ

東北楽天ゴールデンイーグルスジュニアの選抜メンバーに選ばれた野田フェニックス所属の南川結雅さん（玉川）。南川さんは、同チームのセレクションでの審査を経て、16名という狭き門を通過しました。
選出された感想を聞くと「素直にうれしかった」と笑顔で話しました。

チームが始動し、12月27日から行われたプロ野球チーム12球団のジュニアチームが参加する「NPB12球団ジュニアトーナメントKONAMICUP2022」での優勝を目指して厳しい練習が始まりました。

「ノーエラーノックが一番辛い練習だった。18個アウトを取るまで終わらない。エラーしたらグラウンドを1周してまた初めからスタート」と元プロ野球選手の監督などからの

指導を振り返ります。

バッティングに自信があると話してくれた南川さん。

「チームメイトにバッティングがすごい上手な人がいて驚いた。絶対負けたくないと思った」と負けん気が垣間見えました。現在小学校6年生。中学校では「もちろん野球部に入学する」と、新たなステージでの飛躍を誓います。

「将来は高校で甲子園出場、そして、プロ野球選手になりたい。たくさん練習してさらに成長したい」と夢を叶えるため、挑戦はまだまだ続きます。

「入団するのなら憧れの山川穂高選手がいる西武ライオンズが良い」と笑って話す南川さんの今後の活躍が期待されます。

社団法人日本野球機構（NPB）とプロ野球12球団が連携して12月27日から29日にかけて横浜スタジアムと明治神宮野球場で開催された「NPB12球団ジュニアトーナメントKONAMICUP2022」に4番・一塁手として出場。準決勝に進んだチームは、同大会で優勝した阪神タイガースジュニアに2対1と惜敗し、3位入賞となりました。南川さんは、同大会で9打数3安打2打点と好成績を残しました。



野田小学校×久慈工高×あっぷっぷ

小学生に優しく読み聞かせ

久慈工高の図書委員と村の読み聞かせ団体あっぷっぷが1月31日に野田小学校で読み聞かせを行いました。児童に注目され、緊張しながら本を読み始めた図書委員でしたが、読み終わったあとは達成感に満ちた表情をしていました。読み聞かせを聞いた4年生の野竹咲来さん(米田)は「聞きやすかったし、わくわくした」と目を輝かせました。



あっぷっぷのメンバーは優しい眼差しで見守ります

久慈工業高校魅力アッププロジェクト

3年間で学んだ技術の集大成

久慈工高の校内課題研究発表会が1月30日に行われ、3年生が1年間の課題研究で取り組んだ成果を発表しました。

建設環境科と電子機械科で、各2グループに分かれて成果を発表。成果内容は6名の審査員により評価され、「母校に恩返し～小学校のドローン空撮&地図作り」が最高得点となり、最優秀賞を受賞しました。



現在野田小学校は、築50年を迎えて老朽化が進み、津波浸水予想地域であるため安心安全に子供たちが学べるようにと移転が決定。
新校舎に旧校舎の平面図を寄付し後世に残すことで、以前の校舎の姿を知ってもらうため製作。



野田小学校全体を測量して平面図を作成

新たに任命されました

教育委員に林崎洋子さん

新たな教育委員会の委員として、林崎洋子さん(前田小路)が任命され、1月12日に村役場応接室で小田村長から辞令が交付されました。任期は令和5年1月16日から令和9年1月15日までの4年間となります。林崎さんは平成15年4月からスポーツ推進委員を務め、村のスポーツ振興に取り組んでおり、これからは教育委員として教育行政の基本方針などについて審議していただくこととなります。



よろしくお願いします！

VR(仮想現実)で認知症を体験

認知症への理解深める

VR認知症体験会が2月5日に村生涯学習センターで行われました。株式会社シルバードの大野彩子さんを講師に招いての体験会。参加者は専用のゴーグルを付け、認知症の人に見える世の中を映像で視聴しました。体験した中野留美子さん(下明内)は「認知症への理解が深まり、接し方など勉強になった」と振り返りました。



ゴーグルをつけると360度映像が見られます

節分の恒例行事

やっぱり鬼はこわ～い

村内の保育所で節分の豆まきが2月2日から3日にかけて行われました。

玉川保育所には、なもみに似た鬼が現れて園児たちは大騒ぎ。「鬼は外！福は内！」「早く帰って！」などと叫びながら新聞で作った豆を投げ、鬼を退治していました。

泣いた園児もいましたが、この経験がたくましく成長する糧となります。



なもみじゃないよ！鬼だよ！



村長、村職員たちを前に堂々発表

災害時の避難に向けて

野田中学校3年生の32人が小田村長をはじめ、村役場の職員を対象に「逃げ地図」の発表会を2月1日に村生涯学習センターで行いました。生徒たちは「夜の暗いときの避難は危険を伴うため、暗い場所に街路灯を増やした方が良い」などと発表。小田村長は「これからもさまざまな目線で村の発展に協力してほしい」と話しました。



みんな真剣に聞き入っています

村の特産品「ワカメ」と「ハウレンソウ」を学ぶ

ワカメは何色かな？

野田小学校の2年生を対象としたワカメ学校給食が1月27日に行われ、県北広域振興局水産部の職員や生産者の中川静規さん(玉川)からワカメの生態などを学びました。茶色のワカメを湯通しすると緑色に変わり、児童からは歓声が上がっていました。この日の給食は、ワカメごはんとサラダ。村の特産品を大いに堪能しました。



色の濃い方が茶色のワカメ、薄い方が湯通し後！

今が旬のハウレンソウ

野田小学校の4年生を対象としたハウレンソウ学校給食が1月18日に行われ、久慈農業改良普及センターの職員からハウレンソウの生産状況などを学びました。中東イランが原産地との説明に、児童は驚いていました。この日の給食は、寒じめハウレンソウのナムルとマーボー豆腐。生産者に感謝しながら、その味に舌鼓を打ちました。



寒じめハウレンソウの糖度は8度以上！



生涯学習コーナー

■問い合わせ

教育委員会事務局 ☎78-2936

第18回どこでもテニポン大会

白熱プレーの連続！

第36回村民体育大会の第1種目「第18回どこでもテニポン大会」が2月1日に村体育館で3年ぶりに行われ、4地区から5チームが参加しました。今回は、時間短縮のために、トーナメント方式にするなど、感染対策を講じての開催。参加者は久しぶりのボールの感触に戸惑いつつも、試合を重ねて瞬く間に上達。白熱したラリーやスマッシュに大きな歓声があがり、会場は熱気に包まれました。

【大会結果】 優勝…新山・城内上
準優勝…城内中・城内下新町



優勝した新山・城内上チーム

悠YOUスポーツクラブ スケート教室

スケートで楽しい冬休み☆

恒例のスケート教室が1月13日に二戸市の県北青少年の家で開催され、親子17人が参加しました。

指導者からスケート靴の履き方などの基本を教わり、参加者それぞれのレベルに合わせた内容で滑り方を指導してもらいました。「家に帰ったら家族にも滑れるようになったことを教えたい」と最初は恐る恐る氷に立っていた子も、慣れるとスケート同様、楽しさで口が滑らかに。賑やかで楽しいスケート教室になりました。



転ばずに滑れるよ！イエーイ！

のだスポーツニュース

～野田中学校バレー部が準優勝！県大会出場へ！～

「第27回野田村長杯中学校バレーボール大会」が2月4日に村体育館で開催されました。

同大会は3月に花巻市で行われる「岩手県中学校バレーボール選手権大会」の久慈地区予選も兼ねており、上位2チームが県大会へ出場できます。野田中学校バレー部が出場し、白熱した試合を繰り広げ、奮闘の末、準優勝に輝きました。県大会への切符を手にした野田中学校バレー部の活躍が期待されます。



順位	学校名
優勝	久慈中学校
準優勝	野田中学校
3位	長内中学校 山形中学校



“歩いて”“感じて”“考える”独自の震災学習 震災学習モデルコース造成&モニターツアー

本年度、村では震災学習・復興教育のモデルコース造成に取り組んでいます。

なりわい再生や住宅再建、防災まちづくりなど、さまざまな要素を盛り込んだコースの検討を行うとともに、実証実験としてこれまで3回のモニターツアーを実施しました。

歩くスピードで災害の現場を体感するフィールドワークと、実際の災害時に直面する悩ましい選択について共に考えるワークショップなど、「体験」と「思考」をパッケージ

ジとした内容で、ツアー参加者からも大変好評を得ており「ぜひ来年も参加したい」という声を多数いただいています。

単に震災の被害を伝えるだけではなく、参加者自身の防災意識の向上につなげることを目的としており、今後は県内外の学校や団体などへの震災学習コースの提案などを行う予定です。震災学習の充実を図ることで、村を訪れるきっかけや関係人口の増加につなげるなど、多様な効果も期待されます。



歩くからこそ見えること、感じるがたくさんあります！

避難中にけが人と遭遇「さてどうする？」

第14回野田村社会福祉大会

第14回野田村社会福祉大会が1月28日に村生涯学習センターで開催されました。同大会は、地域福祉、在宅福祉の充実強化や福祉のむらづくりのさらなる飛躍を期することなどを目的に実施されました。多年にわたり在宅要援護者の介護に携わった個人や村福祉標語コンクール入選者を表彰しました。

○野田村社会福祉大会長表彰
(多年にわたり在宅要援護者の介護に携わった個人) ※順不同、敬称略

上 野 ちせ子
十文字 久 子
上 山 勝 彦

○令和4年度野田村福祉標語コンクール
各部門の最優秀作

※敬称略

部 門	氏 名	入選作品	学校名、地区名
小学生の部	丹 治 幸之輔	気づかいで ひとつの命 すくわれる	野田小学校 4年生
中学生の部	中 野 杏 奈	あいさつで 村に広げる 笑顔の輪	野田中学校 3年生
高校の部	宮 澤 豊 希	助けあい 目をかけ気かけ 声かける	久慈工高 2年生
一般の部	古 山 シツエ	背な押され 今日までこれた ありがとう	北区



野田村パエリアプロジェクト 「スペインとつながるストーリーづくり」講演会

第1回では、苫屋の坂本夫妻からご自身の経験を交え、スペインと野田村のお話をいただきました。残り2回の講演会では、より一層スペイン寄りのお話を聞きながら、文化などを比較対照し、野田村らしさを学びます。座席に限りがありますので、**事前に申し込み**をお願いします。

第2回：ガリシアの風景、野田村の風景

(リアスの風から描き取る音)

- 日時 2月25日(土) 午後2時～
- 会場 苫屋(日形井／南部曲り家の休憩・宿泊施設)
- 講師 川上(かわかみ)ミネ 氏
→スペイン・ガリシア州と京都を拠点にする作曲家、ピアニスト
- 定員 10人程度 ○入場無料
- 囲炉裏を囲んで飲食(アルコール類含む)しながらお話を聞きます。駐車場所に限りがあるため、乗り合わせのうえご来場願います。



第3回：野田村民のためになる

スペイントリビア(スペインの暮らし方)

- 日時 3月4日(土) 午後1時30分～
- 会場 村生涯学習センター
- 講師 水上 正史(みづかみ まさし)氏
→元外交官、元駐スペイン特命全権大使
- 聞き手 川上 ミネ 氏
- 定員 40人程度 ○入場無料
- 聞き手と対談形式で講演します。スペインでの生活や経験を基に、ここでしか聞けないスペインの暮らし方をお話しいたします。



■申し込み・問い合わせ 未来づくり推進課 ☎78・2963



野田村PR動画が岩手県代表として全国へ 「野田村パエリアプロジェクト」

昨年1月に完成した久慈工高料理部や村内生産者などが出演している野田村PR動画「野田村パエリアプロジェクト」。令和4年度岩手県市町村広報コンクール映像部門に応募したところ見事入選し、岩手県代表として令和5年全国広報コンクールに推薦されました。果たして、全国で入賞できるのか、乞うご期待！

まだ視聴していない人は、コチラから▶



公共下水道について

暮らしと自然を支える水資源

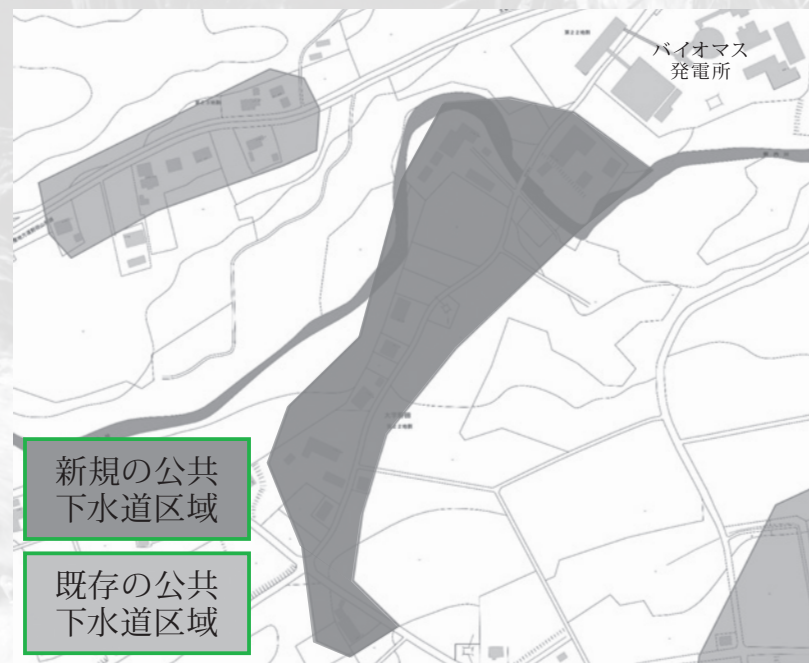
現在、令和5年度からの利用開始を目指して、上明内地区の一部で公共下水道工事を行っています。

私たちの生活環境を豊かにし、きれいな水に再生して川に戻す下水道事業に関する制度などについて紹介します。



下水道
マスコットキャラクター
スイスイ

○広がる下水道エリア
村では、快適な住環境の整備と自然環境の保全のため公共下水道事業に取り組んでいます。上明内地区の一部について、右図のとおり令和5年度の利用開始に向けて工事を行っています。
これまでに整備した区域は約104ヘクタールで、現在実施している工事が終わると約105ヘクタールの地域で下水道を利用できるようになります。下水道を利用することで、地域を流れる水路の悪臭が解消されるなど、生活環境が改善され、汚れた水をきれいにし、川に戻すことで環境を守ることに繋がります。



新規の公共
下水道区域

既存の公共
下水道区域

▽期限内での接続を

公共下水道が整備された地域では、台所や風呂、洗濯の排水は1年以内、トイレは3年以内の接続が義務付けられています。また、これらの地域ではトイレを水洗化しないと新築や改築ができませんので、ご注意ください。

▽公共下水道事業分担金

土地の面積1㎡あたり280円をかけた額に1戸あたり10万円の合計額

※計算例…100坪(約330㎡)の場合

330㎡×280円+10万円=19万2,400円

▽農業・漁業集落排水事業分担金

1戸あたり20万円

■問い合わせ 地域整備課 ☎78・2933

○受益者分担金制度
下水道が整備されると生活環境や公衆衛生の向上と合わせ、土地の資産価値なども上がります。
しかし、限られた地域の人だけが利益を受けるため、その費用をすべて村で負担すると、利益を受ける人とそうでない人との間に不公平が生じることになります。下水道整備によって利益を受ける受益者(土地の所有者・権利者)から建設費の一部を負担していただき、負担の公平を図ろうとするのが受益者分担金制度です。
この分担金は、下水道を利用するしないにかかわらず、利用開始可能となった年度から、土地の面積に応じて3年または5年の分割で納めていただきます。負担は、一度限りです。



マイナンバーカード 保険証利用のメリット

専用カードリーダーを設定している医療機関や薬局ではマイナンバーカードが保険証として利用できます。利用できる医療機関などには「マイナ受付」と書かれたポスターやステッカーが掲示されていますので確認してみましょう。

また、マイナンバーカードを保険証として利用すると次のようなメリットがあります。

○窓口での資格確認がスムーズに

窓口には保険証を提示するのではなく、ご自身でマイナンバーカードをカードリーダーにかざすことで資格確認をします。

○持参する書類が少なくなります

限度額適用認定証や特定疾病療養受給者などの情報が連携されるため、持参が不要になります。

○医療費控除の手続きが簡単に

マイナポータルで医療費通知情報が確認でき、確定申告書に医療費通知情報を自動入力できます。

○特定健診や薬剤情報が取得できる

マイナポータルで特定健診の結果やこれまでに処方された薬の情報を閲覧できます。また、ご本人が同意すれば医師や薬剤師にその情報を共有することもできます。

※マイナポータルとは？

政府が運営するオンラインサービスで申請や行政手続きの検索などができるサイトです。

■問い合わせ

住民生活課 ☎78・2928

村営バス 海コースのバス変更

村営バスの海コース(玉川、米田、南浜、新山方面)は、当面の間は普段と異なる「AKBバス」で運行します。ご不便をおかけしますが、ご了承ください。



※このマークが目印！

■問い合わせ

未来づくり推進課 ☎78・2963



増えています！マイナンバーの利用

マイナンバーカードを利用する場面が増えています。まだ申請していない皆さん、申請を考えてみませんか？

申請方法が分からないなどの場合は住民生活課へお気軽にお問合せください。

○マイナンバーカードを使ってできること

・写真付きの本人確認資料として提示

・健康保険証利用

・コンビニエンスストアなどでの住民票、印鑑証明書の取得

・オンラインでの確定申告(e-TaX) など

○カードを紛失したら

キャッシュカードと同じように大切に取り扱いましょう。万が一、紛失した場合はまずはカードの一時利用停止の連絡をしましょう。

○マイナンバー総合フリーダイヤル

0120・95・0178

■問い合わせ

住民生活課 ☎78・2928

源泉徴収と医療費控除

地区ごとの申告相談が2月13日から始まりました。ありがちなケースをご紹介します。

○還付できる所得税があるかも

報酬や、個人年金、配当金などから源泉徴収されている場合があります。届いた源泉徴収票を確認し、「源泉徴収税額」欄に金額が入っていたら、還付されるかもしれません。

※村の委員報酬は、支払いの際に源泉徴収しています。

○医療費控除

10万円以下の医療費でも申告可能な場合があります。「総所得金額等の合計額」が200万円未満の人は、その5%を越えた医療費を控除できます。

また、申告者の医療費と申告者が生計を一にする配偶者やそのほかの親族に支払った医療費を合算できます。申告の際は、人ごと、病院ごとにまとめてください。

※医療費の種類は多く、証明書が必要な場合もあります。不明な場合はご相談ください。

■問い合わせ

税務課 ☎78・2930

東日本大震災追悼行事

東日本大震災から12年を迎える3月11日、下記のとおり追悼行事を開催します。

○開催日 3月11日(土)

○受付 午後1時～(終了:午後3時30分)

○場所 東日本大震災大津波記念碑前
(十府ヶ浦公園ほたてんぼうだい付近)

○駐車場 ほたてんぼうだい前

○黙とう 午後2時46分

○献花 献花用の花を用意します。(持参可)
※事前申し込み不要。どなたでも参加できます。

■問い合わせ

総務課 ☎78・2111

国民年金保険料納付は口座振替での前納がお得です

国民年金保険料は、口座振替で納付いただくと、金融機関などに行く時間や手間が省け、納め忘れを防ぐことができます。

また、前納(前払い)をすると保険料が割引されるためお得です。4月末日からの前納を希望する場合は、2月末までにお申し込みください。なお、当月末振替の早割は、随時受け付けております。

○令和5年度前納割引額の目安

支払方法	1か月分	6か月分	1年分	2年分
口座振替前納 保険料(割引後)	16,470円	97,990円	194,090円	385,900円
割引額	50円	1,130円	4,150円	16,100円
※参考(割引前) 納付書払い 翌月末振替	16,520円	99,120円	198,240円	402,000円

生活支援コーディネーターだより

「繁忙期に手伝ってほしい！」を社協が解決！？

村社会福祉協議会では、村の一次産業(農業・漁業・林業など)の「繁忙期に手伝ってほしい」という声に、「短期間で良いなら手伝える人」をつなぐ情報発信を行っています。現在、「繁忙期に手伝ってほしい作業」を募集しています。

スポーツ安全保険のご案内

3月1日より令和5年度の加入受付が始まります。スポーツ安全保険は、4人以上のスポーツ、文化団体などを対象に、活動中およびその活動場所への往復中の事故を補償する「傷害保険、賠償責任保険、突然死葬祭費用保険」がセットになった保険です。万が一の事故やケガに備えて加入しましょう。

なお、加入手続きは、令和5年度からインターネット申し込みのみとなりますので、ご注意ください。

■問い合わせ

教育委員会事務局 ☎78・2936

申出書は、村役場や年金事務所にあるほか、日本年金機構ホームページからもダウンロードできます。

詳しくは、下記までお気軽にお問い合わせください。

■問い合わせ

二戸年金事務所 ☎0195・23・4111

住民生活課 ☎78・2928



戸籍の窓口 (1月受付分 ※敬称略)		
☆お誕生おめでとう	りんすけ 菊地 凌ノ介 (裕太朗・春佳)	門前小路
■ご冥福を祈ります		
沢里 義元 (99)	中新山	
田中 長松 (81)	下新山	
櫻庭 マタノ (86)	中新山	
大沢 トシ (93)	北区	
中村 キヨ (92)	下明内	
廣崎 ウメ (96)	北区	
熊谷 馨 (86)	北区	
林崎 省一 (76)	前田小路	
中村 タカ (95)	大葛	
佐藤 孝康 (85)	横町	

人の動き	
男	1,960 人 (－3)
女	2,063 人 (－1)
計	4,023 人 (－4)
世帯数	1,664 世帯 (+3)
(人口、世帯数は外国人を含む)	

事故などの状況	
村内の交通事故	人身事故0件 物損事故2件
飲酒運転検挙者数	0人

駐在所だより

☆少年の非行・犯罪被害を生まない社会の実現のために！

○児童生徒の環境が変わるこの時期は、注意が必要です。進学進級、就職を控えたこの時期は、気持ちが不安定になりやすく、開放感から非行や思わぬトラブルに巻き込まれるケースがあるので注意が必要です。

○携帯電話などの使用時間や方法について、ご家族でよく話し合いルールを決めましょう。SNSなどにアクセスした結果、犯罪被害に遭う事例が後を絶ちません。トラブルや犯罪被害を防ぐために、子どもが利用する携帯電話などには必ずフィルタリングをしましょう！

野田駐在所長 佐藤 英樹 ☎78・2161

包括支援センターだより～福祉用具の貸与～

福祉用具貸与は生活環境を整え、自宅で自立した日常生活が送れるよう、指定された事業者が、利用者の状態や生活環境を踏まえ、適切な福祉用具を選び、取り付けや調整、貸し出しを行うサービスです。

※介護度によって利用できる用具が異なります。

詳しい内容や相談は、下記までご連絡ください

■問い合わせ
村包括支援センター ☎78・3310

○＝利用できる
×＝原則利用できない
△＝尿のみを吸引するものは利用可

種 類	要支援1、2 要介護1	要介護2、3	要介護4、5
手すり、スロープ、歩行器、歩行補助つえ	○	○	○
車いす・付属品(クッション、電動補助装置など)、特殊寝台・特殊寝台付属品、床ずれ防止用具、体位変換器、認知症老人徘徊感知機器、移動用リフト	×	○	○
自動排せつ処理装置	△	△	○

※月々の利用限度額の範囲内で、実際にかかった費用の1～3割が自己負担となります。

一般曹候補生、自衛官候補生を募集します

募集種目	応募資格	受付期間
一般曹候補生	18歳以上33歳未満の男女	3月1日～5月9日
自衛官候補生		通年

※入隊時期により年齢要件が異なります。詳しくはお問い合わせください。

■問い合わせ
自衛隊岩手地方協力本部 二戸地域事務所
☎0195・23・2529

2023年度「国家公務員採用試験のお知らせ」

人事院では、次のとおり国家公務員採用試験を実施します。

試験名	申込受付期間	第1次試験日
総合職 (院卒者・大卒程度)	【インターネット】※受信有効 3月1日(水) 午前9時	4月9日(日)
一般職(大卒程度)	～3月20日(月)	6月11日(日)
一般職(高卒者)	【インターネット】※受信有効 6月19日(月) 午前9時	9月3日(日)
	～6月28日(水)	

なお、申込方法や受験資格などの詳しい内容については、人事院ホームページの「国家公務員試験採用情報 NAVI」または下記にお問い合わせください。

■問い合わせ
人事院東北事務局 第二課 試験係 ☎022・221・2022

令和3年7月、新事務所オープン！

(有) 櫻庭石材店

お墓のことなら何でもお気軽にご相談ください！

作業員・アルバイト募集中
・18才～55才(要、普通(中型)自動車免許)
・定員1～2名(詳しくは、面接にて)

野田村野田 11-39-7
TEL 0194-78-2402 (会社)
TEL 080-1667-4477 (携帯)

この道70余年

なんぶあくた 野田村

のだファーム

従業員随時募集しています

株式会社 のだファーム 住所 野田村大字野田 20-10
電話 71-1179



～あつぷっおはなし会～
どなたでも参加できます。
お気軽にお越しください。
3月18日(土) 午後2時～
生涯学習センター 【会員募集中】

高齢者なんでも相談 シルバー110番(相談無料)

高齢者の皆さん、ご家族の皆さん、
毎日の生活の中で困っていることや
悩んでいること、知りたいことなど
がありませんか？岩手県高齢者総
合支援センターでは「シルバー110
番」を設置して、下記のとおり相談
対応をしています。また、法律や認知
症などの相談にも専門分野の先生た
ちが応じています。

○相談時間
平日の午前9時～午後5時
■相談電話・問い合わせ
岩手県高齢者総合支援センター
☎0120・84・8584

「i-サポ」の登録料を助成しています

村では、通常1万円のi-サポ登録料
を全額助成しています。いきいき岩手
結婚サポートセンター「i-サポ」とは、
岩手県や市町村などが連携して、結婚
を希望する人たちを応援するための事
業です。会員登録制による1対1の出
会いの場を提供するほか、お見合いや
婚活イベント情報の提供などを行って
います。この機会にぜひ利用をご検討
ください。

■問い合わせ
i-サポ宮古
☎0193・65・7222
未来づくり推進課 ☎78・2963

■のだスナップ集■



2月3日玉川保育所節分



1月27日ワカメ学校給食

男女共同参画推進だより キャッチフレーズの募集

内閣府男女共同参画局では、男女
共同参画週間の趣旨を広く浸透させ
るためのキャッチフレーズを募集し
ています。

令和5年度男女共同参画週間ポス
ターをはじめ、年間を通じてさまざ
まな機会に広報・啓発活動に使用さ
れます。

○募集テーマ
男女共同参画社会の実現と女性活
躍の推進に向けた、日本国内、国際
社会へのメッセージ

○応募資格
15歳～20歳であれば、どなたで
もご応募いただけます。※応募作品
は未発表の自作のものに限りませ
す。

○応募期間 2月24日(金)まで

○応募方法
内閣府男女共同参画局ホームペ
ージのキャッチフレーズ募集ページか
ら、ご応募ください。

■問い合わせ
内閣府男女共同参画局総務課
「キャッチフレーズ募集係」
☎03・5253・2111 (代表)
メール: gequality-kouhou@cao.go.jp
村協議会事務局 (住民生活課)
☎78・2928

春の全国火災予防運動

「お出かけは マスク戸締り 火の用心」
を全国統一防火標語に、春季火災予防
運動が全国一斉に実施されます。ご協
力をお願いします。

○期間
3月1日(水)～3月7日(火)まで

■問い合わせ
久慈消防署野田分署 ☎78・2119

2023年度「国税専門官採用 試験」(国家公務員)

仙台国税局では、バイタリティー
あふれる国税専門官を募集していま
す。国税専門官は、国の財政を支える
重要な仕事を担い、税務署などにお
いて、調査・徴収・検査や指導など
を行う税務のスペシャリストです。

○受験資格
・平成5年4月2日～平成14年4月
1日生まれの人

・平成14年4月2日以降に生まれ、
次に掲げる人

①大学を卒業した人および令和6
年3月までに大学を卒業する見
込みの人

②人事院が①に掲げる人と同等の
資格があると認める人

○受験申込受付期間
3月1日(水)～3月20日(月)まで

○受験申込方法
インターネットから申し込み
※「国家公務員試験採用情報NAVI」
で検索

○第1次試験日 6月4日(日)

■問い合わせ
仙台国税局人事第二課試験研修係
☎022・263・1111
人事院東北事務局
☎022・221・2022

ホッとひといき…

「野田村パエリアプロジェクト」
の映像が全国広報コンクールに推
薦されるとは…驚きました。久慈
工高の生徒や生産者の皆さんなど
のご協力のおかげです！…ん？広
報紙は入選していないのかって？
…いいんです！まずは皆さんに読
まれる広報を目指します！賞は
二の次です！(涙目) (日形井)

やすらぎの
ホール
【葬祭センター】

【問い合わせ】
国民宿舎えぼし荘
野田村大字玉川2-62-28
TEL:78-2225

大切な人との
大切な時間に
心を込めて

屋根・外壁塗装・木部塗装
K-ペイント 代表 上川侑太

無料で見積り致します！
〒023-7902
岩手県九戸郡野田村大字野田6-34-5
TEL 080-4515-4573

野田村生まれの
塗装屋です

毎月20日はワインの日
山葡萄ワイン紫雲MarineRouge各種が
10%割引で購入できます。

【販売店舗】
観光物産館ばあぶる
国民宿舎えぼし荘
涼海の丘ワイナリー お問い合わせ先:75-3980

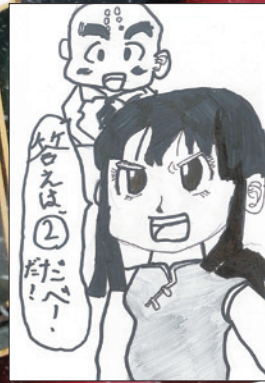
みんなの声 イラストコーナー



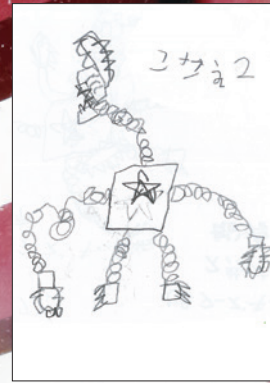
④大沢 純真さん (久慈市・7歳)



③上野 蒼斗さん (洋野町)



②館下 ひなたさん (下明内・9歳)



①船渡 穀雨さん (久慈市・7歳)

⑥割澤 蓮さん (普代村・8歳)



⑤中村 權賀さん (久慈市・7歳)



⑦松川 陽風さん (下泉沢・9歳)



- ①これはもしや!チェンソーマン!…ん～、ちがうかー
- ②クリリンって大人になると額のマークないよね。髪が生えたから?
- ③連載が開始したときは小学生…現在〇歳…最終回は40～45歳と予想!さて、私の現在の年齢は?
- ④こんなにかわいかったらすぐ捕まえちゃう!しかし、ヒトデ(?)は悩む
- ⑤自由な感性が素晴らしい!このセンスを忘れずに!
- ⑥アサギマダラってヒマラヤ山脈まで広く分布してるんだね☆
- ⑦バイキンマンとオクラちゃんのやり取りが個人的にツボです

★広報クイズ★ 広報を読んでお答えください!

＜問題＞

小正月の夜に村内を練り歩く、鬼の姿をした神様は?

- ①なもみ ②シシ神 ③オオトリ様

■応募方法

はがきに答え、住所、氏名、イラストなどを書いて3月2日(木)までに下記担当まで送ってください!

〒028-8201 野田 20-14 未来づくり推進課 広報クイズ担当

■先月号の答え▷ ②第3分団(地区は、泉沢・中平・南浜だよ!)

■先月号の当選者 上野蒼斗さん、船渡穀雨さん、割澤蓮さん



観光物産館ぱあぷる
のんちゃん
トートバック
お好きな色が
2人に当たります!



～輝ける明日に向かって～ 様似町二十歳の成人式

令和5年様似町二十歳の成人式が、1月8日(日)に中央公民館で開催されました。色鮮やかな振り袖や真新しいスーツなどに身を包んだ新成人24人(男性17人、女性7人)が、家族や来賓のかたがたの祝福を受け、大人としての第一歩を踏み出しました。荒木町長から式辞、来賓のかたから祝辞を受け、新成人一人ひとりが紹介されたあと、新成人代表が「新成人誓いのことば」と「新成人交通安全宣言」を宣言し、町や町交通安全協会などから記念品が贈呈されました。新成人を代表して小山雄大さんは、式の開催へのお礼と、「今日の成人式を新たなスタートとして、社会人の自覚を持ち、若い力で活躍していける成人になります」と今後の抱負を話しました。



みんなで記念撮影